

◆東温市教委と愛媛十全医療学院が教育分野で連携  
東温市教育委員会は11日、愛媛十全医療学院（同市南方）と教育分野の相互連携協定を締結した。写真（提供）。同学院の専門性を生かし、市内の中学生に理学療法に基づくストレッチやけが予防指導といった授業を実施するなど、スポーツや医療分野での生徒育成やキャリア教育を目指す。市教委学校教育課によると、これまで同学院の教員や学生が中学校の総合的な学習の時間で指導するなど約10年前から担当者レベルで交流を続けてきた。連携

協定により授業を組織的に継続するほか、今後、同学院の関係者がけが予防の専門知識を持った外部指導員として中学校の部活動に加わるなど、部活動の地域移行に期待しているという。11日に東温市役所で締結



式があり、八木良教育長と松田芳郎学院長が協定書に署名した。

【紙面編集】梅木美和